

2021 年度 助成プログラム A「食育活動」

助成金交付申請書

2020年11月24日

申請団体情報

団体の名称	(フリガナ) サイコドモカイ				
	穉子ども会				
所在地	(〒)				
	(電話番号)				
代表者の 職名・氏名	職名	氏名			捺印
		(フリガナ)			⑩
連絡責任者の 職名・氏名	職名	氏名			
		(フリガナ)			
	電話番号				
	E-mail	sai.kodomokai@gmail.com			
<p>(団体の目的)</p> <p>本会は、会員相互の親睦と修養を深め、子どもたちが地域社会とともに健全な育成を図ることを目的とする。</p>					
<p>(団体の活動内容) 子ども会活動に対して地域の人々の理解をより深める事業</p> <p>子ども会の望ましい発展を図るための事業、子どもの育成に必要と認める事業</p>					
活動年数	約 45 年	年間活動頻度	約 12 回	のべ参加人数	約 250 名
連携団体	穉東町町内会		ホームページURL	https://saikodomokai.blogspot.com	
直近の活動実績 (3 件まで)	2020.10 月 秋祭り&ハロウィンスタンプラリー実施 (岡山市市民活動支援金交付事業) 2020.8 月 星空観察体験実施 (福武教育文化活動助成事業)				
助成や受賞の実績	2020 年度 福武教育文化振興財団 福武教育文化活動助成採択 2020 年度 岡山市市民活動支援金 受理				
運営母体情報	運営母体の名称	なし			
	代表者名				
	所在地	(〒 -)			
	電話番号				

事業計画書

下記のとおり貴財団の助成を申請します。

記

助成申請事業名	体験して学ぶ！ 地元（瀬戸内）の魚食文化の歴史とこれから！！		
助成事業の概要	さい子ども会が主催となり、教育学部大学生ボランティア、さい子ども会・さい東町町内会を中心とする子どもと保護者を対象にした瀬戸内で獲れる魚と地域の魚食について体験・学習を行う。特に、地域で獲れる海産物、調理方法と普段購入する海産物の違いについて調べ学習、体験を通した活動を行う。		
自己資金以外に助成金が必要な理由	・子どもを通して保護者・教育学部の学生ボランティアも巻き込んで魚食に関する体験活動プログラムを作るための費用。また、魚食に関心の低い保護者にこそ参加してもらいたいため、参加費を可能な限り低い金額とするために体験に関わる費用に助成金を使用したい。		
助成金申請額	5 6 万円	他の助成の申請の有無	
		有 ： 無	
（「有」の場合は、申請している他助成名称を記載ください）			

助成事業の使用に関する計画
（１）助成事業の目的（助成事業によって実現したいこと）
1. 子どもと共に保護者、学生ボランティアに地元（瀬戸内海）の魚食文化についての調べ学習、魚調理、漁業体験を通じて体感してもらうことで持続可能な魚食について考え、日常での魚介摂取量の向上を目指す。 2. 教育学部の学生ボランティアに対しても、体験伴う食育活動の実際を経験してもらうことにより次世代の教育現場で食育活動を推進してもらう。 上記を継続的に実施できるようなプログラム作り、関係団体との親密なネットワーク作りを行う。
（２）助成事業の内容
（今回助成を申請する事業内容を具体的に記入してください） 1. 管理栄養士による授業：瀬戸内の魚食文化と魚の栄養、健康について 2. 教育学部学生ボランティアによる授業： 季節による瀬戸内海（岡山近海）で獲れる魚の種類と年次別漁獲量 水産資源のサステナビリティについて（種類と漁法、資源保護への取り組み） 3. 調べ学習：店舗の違いによる販売されている魚と販売方法の違い 4. 体験学習：漁業（釣り、建網漁、四手網漁）体験、釣った魚の調理体験、実食 6. まとめ学習

（３）助成事業の実施計画

活動テーマ (主たるひとつに✓)	<input type="checkbox"/> 産後ケア <input type="checkbox"/> 若い世代 <input type="checkbox"/> 多様な暮らし <input type="checkbox"/> 健康寿命 <input type="checkbox"/> 食の循環や環境 <input type="checkbox"/> 食文化の継承 ※「第３次食育推進基本計画」の重点課題等より設定。上記からひとつお選びください		
対象者	さい子ども会の児童・保護者 教育学部学生	活動期間 2021 月年 4 月～3 月内	2021 年 4 月 ～ 9 月
延べ活動回数	10 回	延べ参加人数 (上記期間合計)	大人 50 名 子ども 60 名
活動地域	岡山県、香川県	連携団体名	

実施計画（今回助成を申請する事業の実施計画を記入してください）

活動内容	開催時期（頻度）	場所	参加人数	参加費
打ち合わせ、学習資料作り	2020 年 4 月/5 月	岡山県岡山市	延べ 10 名程度	0 円
魚食についての学習	2020 年 5 月/6 月	岡山県岡山市	延べ 40 名程度	0 円
実際に販売されている魚調べ	2020 年 7 月	岡山県岡山市	延べ 20 名程度	0 円
漁業体験・魚調理体験	2021 年 7 月/8 月	岡山県、香川県	延べ 40 名程度	3000 円

（４）助成の成果の公表方法

（助成決定した場合、予算執行した成果の公表の方法を具体的に記入してください）

Web サイトにて報告（<https://saikodomokai.blogspot.com>）

SNS（twitter）での報告（<https://twitter.com/aeXtty460jBI9BZ>）

町内会掲示板、回覧板での報告

（５）新型コロナウイルス感染対策※３ 密回避策等についてご記入ください

魚食についての学習は講義内容のオンライン配信も行い、現地ではマスク着用の上 3 密を避けて実施する。信頼できるグループ内での実施ではあるが、漁業体験・魚調理体験では宿泊も伴うためボランティアも含め参加者全員に 2 週間前から同居家族を含めた体温、体調記録、行動記録を記載してもらい、問題のある場合は参加を見合わせてもらう。実施に際しても一度の参加は密を避けるため乗船定員の約半数で 2 回に分けて実施し、宿泊は家族単位で部屋わけを行う。また、体験中の 360 度動画を撮影、公開することで実際の参加が難しい場合であっても近い体験ができるようにしたい。

添付資料 チェックシート	資料内容	チェック
	1. 定款	
	2. 役員名簿、法人は全部事項証明書（直近のものの写しで可）	
	3. 前年度の収支決算書	
	4. 本年度の収支予算書	
	5. 貸借対照表（法人以外は財産目録で可）	
	6. 事業案内書（パンフレット等）	
	7. 助成事業の予算書	

記入の手引き

2021 年度 助成プログラム A「食育活動」

助成金交付申請書

年 月 日

申請団体情報

団 体 の 名 称	(フリガナ)			
所 在 地	(〒 -)			
	(電話番号)			
代 表 者 の 職 名 ・ 氏 名	職名	氏名	捺印	
		(フリガナ)	⑩	
連 絡 責 任 者 の 職 名 ・ 氏 名	職名	氏名		<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>捺印のある書面は、その印影が確認できる写しファイル・画像等のメール添付で構いません。</p> </div>
		(フリガナ)		
	電話番号			
	E-mail			
(団体の目的)				
(団体の活動内容)				
活動年数		年間活動頻度	のべ参加人数	
連携団体			ホームページURL	
直近の活動実績 (3 件まで)				
助成や受賞の実績				
運 営 母 体 情 報	運営母体の名称			
	代表者名			
	所在地	(〒	※上記団体と同じであれば記入は不要です。	
	電話番号			

※記入欄の大きさは調整いただけますが、ページ数を変更しないでください。

事業計画書

下記のとおり貴財団の助成を申請します。

記

助成申請事業名		
助成事業の概要	助成を申請する事業の目的と内容を簡潔にご記入ください。	
自己資金以外に助成金が必要な理由	事業を行う事の必要性ではなく、助成金の必要な理由を記入ください。	
	万円単位で申請額をご記入ください。	
助成金申請額	万円	他の助成の申請の有無
		有 : 無
(「有」の場合は、申請している他助成名称を記載ください)		

助成事業の使用に関する計画	
(1) 助成事業の目的 (助成事業によって実現したいこと)	
(1) について 今回助成を申請する事業の目的と、実施したことにより見込まれる効果を記入してください。	
(2) 助成事業の内容	
(今回助成を申請する事業内容を具体的に記入してください)	
(2) (3) について 選考基準①～⑥を考慮し、できるだけ詳細に記入してください。 ① 財団の助成目的に合った活動であること。 ② 手法に独自性があり、自らの意思が反映されていること。 ③ 活動計画が実現可能で、収支計画が適切であること。 ④ 活動を着実に実施する体制が整っていること。 ⑤ 自立した運営をめざし、活動の継続が期待できること。 ⑥ 市民や地域社会に理解され、発展が期待できること。	
※記入欄の大きさは調整いただけますが、ページ数は変更しないでくださ	

(3) 助成事業の実施計画

「第3次食育推進基本計画」啓発リーフレット（農林水産省）をご覧ください。
http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/attach/pdf/dai3_kihon_keikaku-2.pdf

活動テーマ (主たるひとつに✓)	<input type="checkbox"/> 産後ケア <input type="checkbox"/> 若い世代 ※「第3次食育推進基本計画」の重点課題等より設定。上記からひとつお選びください		
対象者		活動期間 2021年4月～3月内	月 ～ 月
延べ活動回数	回	延べ参加人数 (上記期間合計)	大人 名 子ども 名
活動地域		連携団体名	

実施計画 (今回助成を申請する事業の実施計画を記入してください)

活動内容	記入例	開催時期(頻度)	場所	参加人数	参加費
親子対象〇〇実践講座		小学生対象〇〇体験	〇〇生涯学習センター	20組 (50名程度)	1,000円 /回
小学生対象〇〇体験		2021年11月	〇県〇〇町	15名程度	2,000円

(4) 助成の成果の公表方法

(助成決定した場合、予算執行した成果の公表の方法を具体的に記入してください)

(4) について

助成が決まった場合は、事業の成果を、参加者および関係者、社会に公表していただきます。

予定している公表の方法(SNS・広報物など)を具体的に記入ください。

過去にSNS・広報物などの公表の実績があれば、URLの記載や添付書類にてご紹介ください。

(5) 新型コロナウイルス感染対策※3 密回避策等についてご記入ください

(5) について

今回のすべての助成プログラムの助成対象となった団体の中で、新型コロナ感染拡大防止のための優れた工夫、ユニークな取り組み(実現性、感染防止効果含む)を提案された団体に別途10万円の「感染防止対策特別賞」を別途交付いたします。

添付資料 チェックシート	資料内容	※添付資料に○をご記入ください⇒	チェック
	1. 定款		
	2. 役員名簿、法人は全部事項証明書(直近のもの)の写しで可)		
	3. 前年度の収支決算書		
	4. 本年度の収支予算書		
	5. 貸借対照表(法人以外は財産目録で可)		
	6. 事業案内書(パンフレット等)		
	7. 助成事業の予算書	※記入欄の大きさは調整いただけますが、ページ数は変更しないでください。	